EZ Controller

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。 本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。



2 Ver.5.5からVer.5.6について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するとき、オリジナルテン プレートファイル (Adobe Photoshopで作成した元データ)の読み込みできるサイズが変更になり ました。」
2	☞「2.1.2 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するとき、画像はめ込み領 域の色を自由に設定できるようになりました。」
3	☞「2.1.3 フォーマット作成ソフトで、価格シートプリントのフォーマットを作成するとき、価格を 表示する部分なしで画像部分だけのプリントを作成することができるようになりました。」
4	☞「2.1.4 120フィルムからフォーマット作成ソフトで作成したフォーマットでインデックスプリントをするとき、各コマの画像が切られないよう全体をプリントできるようになりました。」
5	☞「2.1.5 店頭受付機(CTシリーズ)からフォトブックのオーダーを処理するとき、テンプレートと 合成する前の画像を補正することができるようになりました。」
6	☞「2.1.6 ネットオーダー経由でオーダーを受け付ける場合、入力機器側でEZ Controllerの自動補正 機能を使用するよう指定があった場合、その指定に従い、EZ Controller側で自動補正をしてプリント できるようになりました。」
7	☞ 「2.1.7 Connection S/W for LFP/Epson(オプション)を使用してEpson製幅広プリンターでプリントする場合、プリントサイズの送り長さの最小設定値が、420mmから406.4mmになりました。」
8	☞「2.1.8 EZ Order Monitor(オプション)を使用している場合、EZ Order Monitorの画面上で、各 オーダーが支払い済みになったら処理を開始するようになりました。」

2.1.1 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するとき、オリジナ ルテンプレートファイル (Adobe Photoshopで作成した元データ)の読み込みで きるサイズが変更になりました。

読み込みできるオリジナルテンプレートファイルのサイズは以下のようになります。

- 最小: 32×32(ピクセル)
- ・ 最大: 3700×5500(ピクセル)
- 2.1.2 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するとき、画像はめ 込み領域の色を自由に設定できるようになりました。

画像はめ込み領域の色がテンプレートの背景色と同じ色の場合、画像はめ込み領域が判断しにくいため、判断 しやすように色を設定できるようにしました。

操作手順





- **3.** 任意の色を設定します。
 - ここで変更した色は保存され、次回テンプレート作成時にも継続されます。

色の設定	×
基本色:	
色の作成/変更	色合い 160 赤 0 鮮やかさ 0 緑 0
OK キャンセル	明るさ 0 青 0

S091764V560

2.1.3 フォーマット作成ソフトで、価格シートプリントのフォーマットを作成するとき、 価格を表示する部分なしで画像部分だけのプリントを作成することができるように なりました。

価格を表示する部分なしで画像部分だけのプリントになるので、価格シートとしてではなく、お店の宣伝や割 引券などに使用すると便利です。

(例)「価格シートプリントのフォーマット作成」画面

\$シートブリント作成 1 [M0601]	
	ペーパーサイズ [単位:mm]
	152.0 × 102.0 ±
	余白(未使用枠領域) [単位.mm]
*	上
	左 00 1 00 1 右
	臣00 下
	マ 価格シートプリント用
	向き
1	

S099055V560

選択項目	内容
☑(チェックあり)	価格を表示する部分(プレビュー上の黄色の部分)がプリントされます。

選択項目	内容
□(チェックなし)	価格を表示する部分がプリントされません。 チェックを外すと、プレビュー上の黄色の部分がなくなります。

2.1.4 120フィルムからフォーマット作成ソフトで作成したフォーマットでインデックス プリントをするとき、各コマの画像が切られないよう全体をプリントできるように なりました。

フォーマット作成ソフトで作成したインデックスプリント用のフォーマットは、各画像の縦横比が2:3固定のため、120フィルムのような縦横比が2:3に合わない場合は、画像の左右、または上下が切られてプリントされます。次の画面の「画像全体を表示する(120フィルムのみ)」をONにすれば、画像が切れないように全体をプリントすることができます。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック " 管理ツール " " 機能選択 " 「機能選択」画面で 「インデックス」タブをクリック

(例)「画像全体を表示する(120フィルムのみ)」





- フォーマット作成ソフトで作成したフォーマットではなく、EZ Controllerにあらかじめ登録されている フォーマットを使う場合は、プリントサイズが「4R」「8R」以外のときは、この設定をONにしていても、 画像が切られてプリントされます。
- この設定が有効なのは120フィルムのときだけです。110フィルムやメディアなどの場合も画像の縦横比が 2:3ではないですが、この設定をONにしていても、画像が切られてプリントされます。

2.1.5 店頭受付機(CTシリーズ)からフォトブックのオーダーを処理するとき、テンプ レートと合成する前の画像を補正することができるようになりました。

フォトブックのオーダーは、テンプレートと合成した画像しかEZ Controllerで補正できませんでしたが、テン プレートと合成する前の画像だけを補正できるようになりました。 テンプレートと合成する前の画像をEZ Controllerで補正するには、ソフト「CT Composition Software」を、店 頭受付機以外の別パソコン(EZ Controllerのパソコンでもかまいません)にインストールすることが必要です。 「CT Composition Software」は店頭受付機のシステムCDに付属されています。

対象機種

- CT-RS Ver.3.00以降
- CT-SL Ver.9.00以降
- ・ QSS店頭受付ソフト Ver.10.00以降

詳しい作業については、各店頭受付機の取扱説明書をご覧ください。

(例)作業の流れ



上図の番号	作業内容
1	店頭受付機でフォトブックの注文を受け付けます。
2	テンプレートと合成する前の画像をEZ Controllerで補正します。
3	CT Composition Softwareの入ったパソコンが、自動で補正済みの画像とテンプレートを合成します。
4	合成済みの画像をEZ Controllerからプリンターでプリントします。

2.1.6 ネットオーダー経由でオーダーを受け付ける場合、入力機器側でEZ Controllerの自動補正機能を使用するよう指定があった場合、その指定に従い、EZ Controller側で 自動補正をしてプリントできるようになりました。

ネットオーダー経由でオーダーを受け付けるとは、NTOインターフェース(弊社が提供する通信方法のこと) に対応した入力機器からのオーダーをEZ Controllerで受け付けてプリントすることです。 このNTOインターフェースに対応した入力機器側でEZ Controllerの自動補正機能を使用するよう指定があった 場合、その指定に従い、EZ Controller側で自動補正をしてプリントできます。 ただし、この指定をするには、入力機器側のNTOインターフェースをVer3.1.0にする必要があります。 **2.1.7 Connection S/W for LFP/Epson**(オプション)を使用して**Epson**製幅広プリン ターでプリントする場合、プリントサイズの送り長さの最小設定値が、**420mm**か ら406.4mmになりました。

Epson製幅広プリンターでプリントできるプリンサイズは、次の範囲で設定できます。

- 幅:297.0mmから609.6mm
- 送り長さ:406.4mmから914.4mm
- **2.1.8 EZ Order Monitor**(オプション)を使用している場合、**EZ Order Monitor**の画面 上で、各オーダーが支払い済みになったら処理を開始するようになりました。

EZ Order Monitor(オプション)を使用している場合、EZ Controllerにオーダーが入ってくると、料金の支払いの有無に関係なく処理を開始していましたが、料金が支払われ、EZ Order Monitorの画面上で該当するオーダーの支払い状況が支払い済みになったら、EZ Controllerで処理を開始するようになりました。